

市長通信 輝く! あげお

未来につなぐ3つの農業施策

農家の方々には、丹精を込めてさまざまな農産物を育てていただいておりますが、一方で、農業従事者の高齢化や、後継者不足が深刻な問題となっています。農業を維持・継続させるためにも、新たな担い手や労働力の確保に力を入れていかなければいけません。

そこで市では、農業に携わる人材の発掘や育成を目的に、「アグリサポーター育成事業」を5月から実施しています。農家を訪問し、実地で農業を学んでいただき、受講後は、農繁期に農作業を応援していただきます。

私も実地の講習を見学させていただきました。この事業は、農家以外の方が、農業を「知る」きっかけとなると同時に、農業従事者の負担軽減、農業の継続といった、上尾の農業の未来につながる大切な取り組みだと実感しました。

また、今年度から、「あげおの農業魅力発信事業」も新たに実施します。実践的な農業政策を企画・立案するため、「農業振興検討委員会」を設置し、市内の農業者を中心に、農業支援機関の方々を委員とし、意見をいただきながら、農業者のニーズに合った農業施策等について検討を進めていきます。

上尾は、作り手と消費者が近いため、採れたてや完熟品が味わえるのも魅力です。新鮮な地元産の農産物をすぐに購入できる「軽トラ・ファーマーズマーケット事業」も始めました。大変好評で、次回は7月17日(水)11時～上平公園で開催します。ぜひお越しいただき、味わってみてください。



6月2日に上尾丸山公園で1回目の軽トラ市を実施



8月下旬の巨峰の収穫が楽しみです

市長 畠山 稔